



2026年6月17日

各 位

会 社 名 株式会社D T S
代 表 者 名 代表取締役社長 北村 友朗
(コード番号 9682 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 谷中 一勝
電 話 03-3948-5488

第54回定時株主総会 第4号議案「監査等委員である取締役2名選任の件」に関する議決権行使助言会社ISS社の反対推奨に対する当社の見解について

当社は、2026年6月23日開催予定の第54回定時株主総会における第4号議案「監査等委員である取締役2名選任の件」につきまして、議決権行使助言会社 Institutional Shareholder Services Inc.（以下「ISS社」といいます。）が、候補者番号2の大野宏氏（以下「大野氏」といいます。）の選任に反対を推奨していることを確認しております。

本議案に関する候補者の選任理由等は、第54回定時株主総会招集ご通知に記載のとおりですが、ISS社の反対推奨を踏まえ、以下のとおり、当社の見解をご説明いたします。

記

1. ISS社の反対推奨内容

ISS社は、大野氏が過去に三井住友信託銀行株式会社 に在籍していたこと、および三井住友トラストグループ株式会社による当社株式の保有状況等を踏まえ、同氏がISS社の独立性基準を満たさないとして、反対推奨しています。

2. 当社の見解

当社は、大野氏について、東京証券取引所が定める独立性の要件を満たしており、かつ、当社と同氏との人的関係、資本関係、取引関係などを総合的に勘案し、一般株主と利益相反が生ずるおそれがないものと判断しています。

大野氏は、2014年6月に三井住友信託銀行株式会社を退任しており、退任後すでに相当の期間が経過しています。また、現在、同氏は同社の役職員ではなく、同社における業務執行に関与する立場にもありません。

当社は、大野氏について東京証券取引所に対し独立役員として届け出ており、同氏の選任が承認された場合、引き続き同氏を独立役員として届け出る予定です。

大野氏は、信託銀行および建築業の企業の経営陣としての豊富な経験と高い見識を有しています。また、第 54 期事業年度に開催された取締役会 15 回すべて、監査等委員会 11 回すべてに出席し、信託銀行の経営陣としての専門的見地と高い見識に基づき発言を行うとともに、当社の監査等に貢献しています。

以上を踏まえ、当社取締役会は、大野氏が監査等委員である社外取締役として十分な独立性を有しており、当社の監査・監督機能の強化およびコーポレート・ガバナンスの向上に資する人材であると判断しています。株主の皆様におかれましては、招集ご通知および上記の当社の見解も踏まえ、議決権行使に関するご判断を賜りますようお願い申し上げます。

以上